

平成21年度 上級者ステップアップ研修会開催要綱

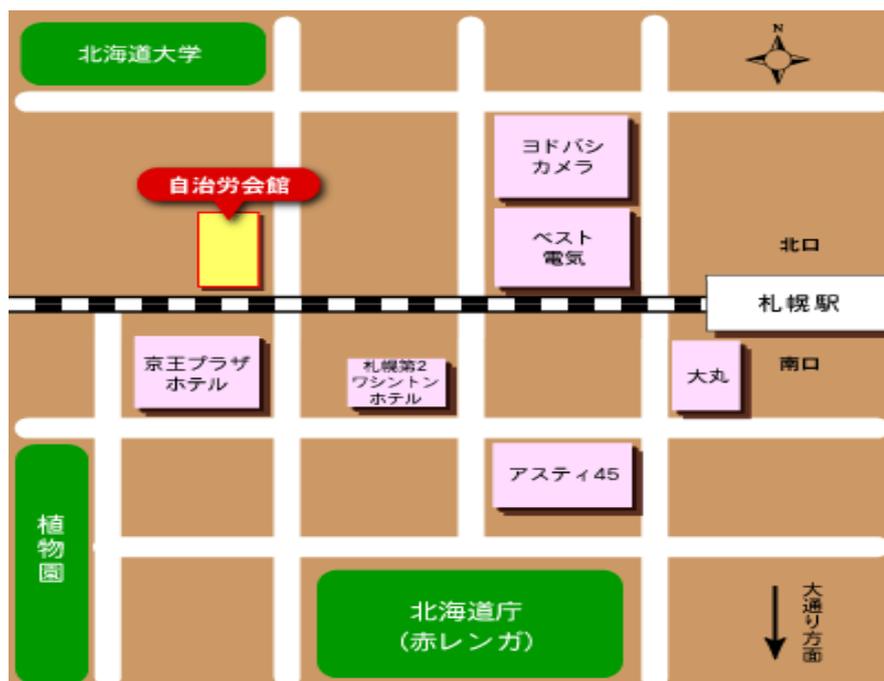
1. 趣 旨

介護保険制度の改正により、介護サービスはより質の高いサービスを求められるようになりました。利用者ニーズが多様化する中で、専門的な質の高い介護サービスを提供するためには、ホームヘルパー一人ひとりの資質向上が欠かせません。また、少子高齢化に伴い、介護現場で働く人材の重要性が高まっているなか、ホームヘルパーの離職等の問題に対する人材確保と定着のための対策が急務となっています。チームケアを基本とする介護現場においては、職員個々人の資質向上とあわせて、チームの中心となるべき介護リーダーの力量、指導力がますます求められています。

そこで、本研修では、介護リーダーとなるホームヘルパーの方々が、自らの役割を認識し、リーダーとしての自覚と、それにふさわしい知識や必要なスキルを習得します。

- 2. 主 催 北海道ホームヘルプサービス協議会
- 3. 期 日 平成22年2月18日(木) 10:20~17:40(受付9:50)
- 4. 会 場 北海道自治労会館 5階「大ホール」(札幌市北区北6条西7丁目 011-747-1457)
- 5. 参加対象 ホームヘルプサービス従事者・管理者等
(概ね、実務経験5年以上のホームヘルパー及び事業所管理者)
- 6. 参加定員 250名
- 7. 参加費 北海道ホームヘルプサービス協議会会員・準会員 3,000円
上記以外の方 6,000円
当日会場にて承ります。

【会場図】北海道自治労会館 5階「大ホール」(札幌市北区北6条西7丁目)



8. 日程・内容

時間	内 容
9:50~10:20	受 付
10:20~10:30	開 会
10:30~12:00 (90分)	講義1 「ヘルパーにおける困難事例の対応とチームケアの実際と留意点」 困難事例等への対応において、チームケアの一員として、どのような役割を果たすべきかを考え、対応、連携の具体的方法を学びます。 講 師) 札幌市清田区地域包括支援センター 包括支援主任 大野 直子氏
12:00~13:00	昼 食・休 憩
13:00~16:00 (180分)	講義2・演習 「自立支援をめざすホームヘルプサービスの展開 ～居宅サービス計画書の理解と訪問介護計画の作成～」(仮題) ホームヘルプサービスの専門性をひもとき、目に見える具体的なサービスとして展開するための考え方と実践方法について学び、「居宅サービス計画書」と「訪問介護計画書」のかかわり、信頼されるサービスを提供するための「訪問介護計画書」のあり方、作成法を理解します。 アセスメントからモニタリング、苦情受付まで訪問介護計画に必要な基礎知識、それぞれの場面で使用する書類(書式)と具体的な記入例、記入のポイントを学びます。 講 師) 東洋大学 ライフデザイン学部 生活支援学科 教授 渡辺 裕美氏
16:00~16:10	休 憩
16:10~17:40 (90分)	講義3 「ホームヘルプサービスにおけるコーチングの活用」 コーチングとは、一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、自発的行動を促進しながら自己実現をサポートする双方向のコミュニケーションです。コーチングを習得することで、職員や利用者の自己決定と行動を支援できるようになります。 ここでは、ホームヘルパーや利用者のやる気、可能性、やり方を引き出すことで、個人の充実を満たすだけでなく、双方にとっての介護の質を最大限に高めるコーチングの考えについて理解し、介護リーダーとしてコーチングを活かすためのテクニックを身に付けます。 講 師) 株式会社ゆめかな 代表取締役 ビジネス・コーチ 石川 尚子氏
17:40	閉 会

9. 宿泊・昼食について

宿泊が必要な方については、各自にてご手配ください。
 また、昼食のお弁当につきまして、税込600円にて販売いたしますので、必要な方は、参加申込の際に併せてお申込ください(領収書はお弁当業者発行のものになります)。

10. 申込締切日

別添参加申込書によりFAXにて、平成22年2月10日(水)までお申し込み願います。
 会員・準会員を優先とし、その上で定員を超える場合には、先着順を基本として受付いたします。ただし、申込締切日以前であっても、定員になり次第、締切とさせていただきますので予めご了承ください。

11. 参加申込み・お問合せ先

北海道ホームヘルプサービス協議会 事務局

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1

北海道社会福祉総合センター(かでの2.7)3階

北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課内(担当 前田・中澤)

Tel. 011-241-3977(担当課直通) / Fax. 011-251-3971